

大会レポート

第29回関東小学生バレーボール大会千葉県大会

決勝大会のレポートです！！

台風27号の影響で開催が危ぶまれていた大会ですが、台風も太平洋側にそそいでいき、そして台風一過の秋晴れの中、10月27日(日)南房総市ふれあいプラザにおいて無事大会が開催されました。参加チームは男子二次予選、女子1日目を勝ち抜けた男女各8チームが集まり、3コートを使ってそれぞれ関東大会の出場権を目指して熱戦を展開してくれました。

Aコートではみつわ台クラブが印旛ヴィクトリーに序盤からリードし勝ち上がり、Bコートでは鎌ヶ谷中部が君津ジュニアに2対1の接戦ながらシードの貫録を見せ、Cコートは男子丸山VCボーイズが法典東に粘りましたが、勝ち上がりました。第2試合は3コートとも男子の対戦で、先週の二次予選でシードチームとなったミサキジュニア、高根VBC、クローバー・V四街道はそれぞれ接戦を抜け出しました。女子も残りのベスト4進出をかけた戦いでは、塚田JSCが速攻を多用して浦安MAXを破り、薬円台南小は粘るつばきジュニアを2対1の接戦で破ってベスト4に進出しました。

男子ベスト4の戦いは、丸山と高根がそれぞれ勝ち進み、関東大会への出場権は昨年と同じ顔ぶれとなり、特に丸山は4年連続の出場を決めました。決勝戦は多彩な攻撃と粘り強いレシーブで、丸山が高根を下し8回目の優勝を飾りました。一方の高根は夏以降チーム力をアップし昨年に引き続いての出場は見事でした。

女子ベスト4の戦いは、第1、第2シードのみつわ台と鎌ヶ谷中部が食い下がる両チームを振り切って決勝にコマを進めました。関東大会に出場できる3位決定戦は両チームが速攻を繰り出し、好レシーブやブロックカバーを攻撃につなげ一進一退の戦いでしたが、一日の長で塚田が関東大会出場を勝ち取りました。負けた薬円台南にも拍手を送ります。決



勝は出だしで鎌ヶ谷中部がやや躓き、僅かなリードを保ってみつわ台が振り切り、2セット目も攻撃的を絞らせないトスワークが冴えて、セットを連取し、2年ぶり17回目の優勝を飾りました。優勝おめでとうございます。

女子については昨年の千葉中央が本大会で優勝しており関東大会2連覇を飾っていますので、みつわ台クラブを含め3チームの中から優勝を勝ち取ってもらえればとの願いです。大会に参加された選手の皆様、本当に熱戦をありがとうございました。また、地元の南房総支部役員をはじめ大会役員の皆様大変お疲れ様でした。



関東大会への出場が叶った男女5チームの選手の皆様、11月23日、24日の両日群馬県前橋市で行われる第29回関東小学生バレーボール大会でのカー杯のプレーと健闘を心より祈念いたします。

報告 市川 英一